

新聞活用
事例 3

キャリア教育 — 人生案内 —

新聞に投書された「人生案内」を資料として引用し、自分の生き方を振り返り、考えるきっかけを作る。将来に希望を持つための基盤となる能力や態度を養う。



授業案

| 段階 | 学習活動 | 指導上の留意点 |
|-----|--|--|
| 導入 | 学習や部活で頑張っている点や、困っている点があるか振り返って書き出す。 | 自分の生活をじっくり振り返るよう促す。 |
| 展開 | ① I子さんの「相談」を読んで、気づいたことをメモする。 | 誰がどんなことを相談しているのか。ポイントをおさえて読むよう指示する。 |
| | ② 「相談」の文末に書かれている質問を中心に答えを書く。 | I子さんの気持ちをくみ取りながら答えるよう促す。 |
| | ③ ワークシートの質問③「I子さんへのアドバイス」を見せ合って、適切なものを選ぶ。 | 3、4人のグループで話し合うよう指導する。 |
| まとめ | 今後の生き方を考えてみる。増田明美さんの回答を読んで、参考になったところを指摘し合い、前向きに生きていくことをテーマに話し合う。 | この学びが自分の役に立ったか。自分に当てはまることがあるか、振り返る時間を作る。 |
| 評価 | 同じ年代の生徒が書いた「人生案内」を読んで、自分のこととして考え生き方を見つめることができたか。 | |

発展

I子さんの相談は中学生の部活が舞台となって書かれているが、「部活」や「練習」の部分を「会社」や「仕事」に置き換えて読んでみる。そこで新たに気づいたことや疑問など自由に感想を持ち寄って、社会の中でどのように生き抜いていったらいいか話し合う。



授業案やワークシート、記事データを添付したものです。授業ごとに教科の関連性、使用記事、つけたい力、思考・表現・判断・発信力の関係性も記し、カリキュラムとしての汎用性と再現性を求めました。NIEの授業づくりの一助になればと思っています。

LET'S NIE

「思考力」「判断力」「表現力」「発信力」。本校のNIEで育みたい力はこの四つです。そのために、「地域」「家庭」「メディア」「他校・他地域」と相互交流する場を設定しました。子どもの学ぶ姿、成長した様子を積極的に発信することで、やる気の持続や返信による意欲の向上が出来ます。

またNIEは、教科のねらいを達成するための手立てです。どんな力をつけたのか、そのための手立てはと考える、子どもたちの学びを広げ、深めました。さらに、横断的に各教科と関連させることで、より深い学びへと発展させました。たとえば、「春雨が降ってきた」というエイプリルフールの記事を基に同音異義語について教え、子どもたちの表現力を育みました。

これらの取り組みを記録し、平成26年度に海田西小型NIEカリキュラムを作成しました。全学年別に授業を月別にまとめ、

私の新聞活用 3

宮里 洋司 教諭
広島県海田町立海田西小学校

よみうり ワークシート

人生案内

年 組 番 氏名

概要

吹奏楽部の練習が辛いと悩む中学1年生の女子からの相談です。

① 部活や友達関係で、「辛いな」と思ったことはありますか。それは、どんなことでしたか。

② 部活や友達関係で「よかったな」「うれしかったな」と思ったことはありますか。それは、どんなことでしたか。

③ I子さんへのアドバイスを書いてみましょう。

中学1年生の女子。吹奏楽部に所属していますが、練習がとてもしんどいです。練習は土日もあり、朝早くから夜遅くまで学校にいる生活です。友達や先輩との関係もあまりよくなく、仲間はすれにされたり、理不尽に怒られたりします。情緒不安定になり、家では家族に当たってしまいます。睡眠薬を飲んでも眠れず、勉強するはずの時間も泣いてばかりで、テストの点数も大幅に下がりました。

中1 吹奏楽部の練習辛い

もうやめたいと思うこともありますが、裕福でないのに部費を払って来てくれる母を思うと、やめにくいんです。それに、全国大会に行くようなバンドをやめるのも少し惜しいです。もうすぐアンサンブルコンテストの練習が始まります。先輩によると毎日泣いたほどつらいらしいです。しかし私が抜けると、人数不足でみんなの夢を壊してしまいます。私はどうしたらうまく部活を続けられるでしょうか。(I子)

2015年10月29日 読売新聞 朝刊

吹奏楽部の強豪校としての厳しさやあなたの苦しい気持ちが痛いほど伝わってきます。よくがんばっていますね。「毎日泣いた」と話した先輩もいるようです。でも先輩はなぜやめずに続けているのでしょうか。達成感を味わっているからではないでしょうか。大きな大会で優勝した後の喜びや、皆と流したうれし涙が、苦しい練習の日々を上回ってしまうのだと思います。あなたはまだまだつらい練習の修業の日々だけで、晴れ舞台を味わっていないですよ。これからです。

人生案内

増田 明美 (スポーツ解説者)

好きなならどんな苦しみもやりがいになるからです。真面目で責任感が強いあなたは、周りの人のことをおもんぱかり過ぎてしまいがち。健康を害するほど追い込まれているのが心配です。いつやめてもいいし、やめてから戻ってもいいのですよ。選択肢はあなたにあります。今こうして悩んでいる時間は、あなたを後輩の気持ちに分かる器の大きな人間に育てています。まずはアンサンブルコンテストまでと小さなゴールを決めて、終わった時の自分の気持ちに問いかけてみてください。吹奏楽が好き？嫌いですか？

④ 左の記事は増田明美さんの回答です。これを読んでどんなことを感じましたか。